

広陵中のみなさんへ

校長 千葉雅樹

3学期が始まり、2週間ほどがたちますが、皆さんご存知の通り、現在、旭川市も若い世代で新型コロナウイルスに感染してしまった人が増加しています。3年生は、入学選抜試験、2年生は宿泊研修を控えています。そんな中、今私たちにできることは、みんなで、感染予防対策を行うことと思いやりの心をもつことしかありません。

マスク、手指消毒、換気、具合の悪いときには、登校を控え、体を休めるなど基本的な対策です。今まで取り組んできたことを再確認し、安心して安全な学習環境、生活環境を整えていきましょう。

再確認！

- 新型コロナウイルス感染症は注意していても誰もが感染する可能性がある！
- 感染した人が悪いのではない！

さてそこで、皆さんにお願いが2つあります。

1 もう一度、自分のコロナ対策を振り返ってみよう！

コロナに慣れてしまっていないですか？ オミクロンは、感染力が従来より高いといわれています。今一度気持ちと行動を引き締めてください！

2 周りの人に「優しい心」を！

今、新型コロナ感染者が増加している中においても、医療関係者などやいろいろな方々が私たちの生活を支えてくれています。

今一度そのことを考え、「優しい心」で行動してください！

具体的に、以下の行動をお願いします！

- ◇ 改めて、感染予防対策をしっかりと取り組んでいきましょう。マスクの着用、丁寧な手洗い、外出した際の対応など、自分のことは自分でしっかりと守ることはもちろん、周りの人もしっかりと守ってください。
- ◇ いろいろな場面で、「感染者は誰？」などという、感染症にかかって苦しんでいる人を傷つける行動は絶対にやめて下さい。自分が感染したときのことを考え、相手の立場に立って行動してください。

今、医療関係者や福祉や介護に関わる仕事をしている方の中に、自分の子どもに感染させないために、子どもと別々に生活している人がいます。感染のリスクを背負いながら、お店のレジにたっている人たち、トラックの運転をしている人たちもいます。そのような苦労をしながら、私たちの生活を支えてくれている人がたくさんいます。

そんな人々のために私たちができることは何なのか？

校長先生は、きみたちは、仲間のことを思いやり、やるときにはしっかりやることができる子どもたちだと思っています。

ぜひ、知恵と勇気と優しさの心で、行動してください。

